



## 残された時を神のみこころに生きる 2026

「キリストは肉において苦しみを受けられたのですから、あなたがたも同じ心構えで自分自身を武装しなさい。肉において苦しみを受けた人は、罪との関わりを断っているのです。それは、あなたがたが地上での残された時を、もはや人間の欲望ではなく、神のみこころに生きるようになるためです。」ペテロの手紙第1章1～2節

2026年の幕が開けました。昨年もリバイバルミッションのために祈り、お支えくださった皆様に、心から感謝申し上げます。今年、主がどのような偉大な業を成してくださるのか、期待に胸が高鳴ります。

冒頭のみ言葉には、人生に与えられた「時の使い方」に対する使徒ペテロの緊迫感と、極めて現実的な人生観が凝縮されています。ここで語られる「残された時」とは、抽象的な概念ではありません。人生の総量から、神を知らずに欲望のまま浪費してしまった過去を差し引いた、厳然たる「残高」を指しています。

聖書がここで焦点を当てているのは、霊的なタイミングを表す「カイロス」ではなく、肉体を持って地上に生きる物理的な時間、すなわち「クロノス」です。それは、砂時計の砂が刻一刻と落ちていくように、「もはや浪費できる余裕などどこにもない」という切実なリアリティを私たちに突きつけます。

私たちに残された人生とは、神のみこころという「新しい伝記」を書き記すために天から託された、何にも代えがたい貴重な資源なのです。

最新の統計によれば、日本人の平均寿命は女性 87.13 歳、男性 81.09 歳でした。今年 75 歳を迎える私にとって、平均寿命に照らせば残された時間は「あと 6 年」という計算になります。私はこの残された人生を一秒たりとも無駄にすることなく、神の国の実現のために捧げきりたいと切に願っています。

日本の宣教史を振り返るとき、福音が盛んになる兆しが見えても、いつの間にか「リセット」されてしまうようなもどかしさを覚えます。そこには、神の時を遮断し、リセットさせようとする、何らかの暗闇の策略が潜んでいるはずで

す。日本には、世界で唯一の「元号」というシステムが根強く残っています。元号の本質とは、「天地万物を支配する君主が、時

をも支配する」という宣言に他なりません。

これは単なる暦の数え方ではなく、「時間そのものを君主が定義する」という思想に基づくものです。元号を無意識に用いることは、君主が支配する時間概念の中に身を置くことを意味し、目に見えない霊的な束縛となり得ます。直線的に進む「西暦」に対し、「代が変わるごとに時が死と再生を繰り返す元号」は、日本特有の精神構造を形作っています。

公文書において暗に元号を使用させようとする傾向がありますが、西暦の使用は国民の権利であり、信仰上の自由です。新しい年を迎えるにあたり、私たちが「主が支配される時」を意識するだけで、サタンの策略は打ち破られます。キリストの降誕を起点とし、主の再臨へと向かって直線的に進むこと——これこそがクリスチアンの原点であり、日本宣教の回復における決定的な鍵の一つであると私は確信しています。

長年、このミッションの働きに関わらせていただく中で痛感するのは、「福音宣教」と「諸国との和解」の大切さです。リバイバルミッションは今年も粘り強く、「Go To ミッション」の働きを継続してまいります。

2月23日から27日まで、韓国・モンゴル・日本の三カ国が主にあって一致し、春川(チュンチョン)の地で聖会が開催されます。長年、和解と一致の働きに携わってきた者として、この働きは日本のリバイバルにとって「極めて重要なステップ」になると確信しています。

2026年、主はご自身の働きをさらに加速させます。そして今、主は、世代を超えて、残された日々を惜しみなく捧げて働く勇士たちを、強く求めておられます。私もまた、一途に主のみこころを求め、戦い抜く決意です。今年もリバイバルミッションを、どうぞよろしくお願い申し上げます。



滝元順

リバイバルミッション  
協力伝道者

2026年は聖霊の火を韓国の地で受け取ろう!

# 蒙韓日合同リバイバル聖会 2026 in Korea 23-27 Feb. 2026

～周りのすべての国々よ。急いで来て、そこに集まれ。ヨエル 3:11～

今回の聖会会場となる加平（カピョン）は、近年日本でも、第一審の判決に近い安倍元首相銃撃事件の被告人の母親が旧統一教会の信者ということで大きく報じられている旧統一教会の韓国本部が置かれている地でもあります。日本の現状と深く結びつくこの場所で、今まさに祈りの火をもって立ち上がる時が来ています。聖会翌日の木曜日には観光を予定していますが、その際、施設中に入ることはできませんが、本部近くに立ち、とりなしの祈る時を持ちたいと考えています。なかなか個人では行くことが難しい場所でもあります。霊的な戦いの最前線に立つ、意味ある一歩です。力強い御言葉、国境を越えた賛美と祈り、そしてこの「今」という時代、この「場所」で行われる聖会すべてに深い主のご計画があると信じています。どうかこの重荷を共に担い、犠牲を払って、日本のリバイバルのために共に祈り、共に立ち上がってください。あなたの一歩が、流れを変える一歩になります。ぜひ、ご参加ください。

会期○2026年2月23日(月)～2月27日(金)

会場○加平オリエンビジョンビレッジ(韓国京畿道加平郡)

参加費○400,000₩約43,000円 小中高生は300,000₩(宿泊代、食事代、バス代、観光費等)

※現地にてウォンで徴収します。※日本～仁川国際空港への航空券は各自手配

※未就学児の費用は無料です。(日本～韓国仁川空港までの費用は別途)



2月23日(月)	2月24日(火)	2月25日(水)	2月26日(木)	2月27日(金)
<p>日本各地より</p>  <p>仁川国際空港へ</p> <p><b>14:00 仁川空港集合!</b> バスにて加平へ移動</p>  <p>◆加平オリエンビジョンビレッジ到着 ◆受付 チェックイン</p> <p>◆夕食</p>  <p>コリアンナイト</p>  <p>◆就寝</p> 	<p>◆朝食</p>  <p>◆午前/聖会</p>  <p>◆昼食</p>  <p>◆午後/フェロシップ</p>  <p>◆夕食</p>  <p>モンゴルナイト</p>  <p>◆就寝</p> 	<p>◆朝食</p>  <p>◆午前/聖会</p>  <p>◆昼食</p>  <p>◆午後/フェロシップ</p>  <p>◆夕食</p>  <p>ジャパナイト</p>  <p>◆就寝</p> 	<p>◆朝食</p>  <p>◆午前/観光へ ※統一協会本部 とりなしの祈り等</p>  <p>◆昼食</p>  <p>◆午後/観光</p>  <p>◆夕食</p>  <p>◆就寝</p> 	<p>◆朝食</p>  <p>◆9:00 出発 仁川国際空港へ</p>  <p>◆11:00 仁川国際空港到着 解散</p> <p>◆各自仁川国際空港 より日本各地へ</p>  <p>■スケジュールは 変更となる場合があります。</p>

お申し込み、お問い合わせは事務局まで今すぐ!!

韓国の地に立って、韓国の為に祝福を祈ろう!!

## 韓国からの祈りの課題

### 国と指導者のための祈り

南北分断という長年の束縛に縛られ、イデオロギーの対立と葛藤がますます深まっている韓国を憐れんでください。成熟した心と、自分と異なる考えを持つ人々をも包み込む寛容の心が韓国国民の中に根付くよう助けてください。イエス・キリストを頭とする韓国教会が、まず神の主権の下で一つとなり、葛藤を克服し、福音による統一を実現する上で重要な役割を担わせてください。

### 韓国教会のための祈り

最近、教会と牧師への否定的なニュースが流れ、一般市民がますます教会から遠ざかる事態が起こっています。教会が聖さによって新たに建て直され、初めの愛の回復を経験することで、新たに生まれ変わらせてください。統一教会、新天地、神の教会などの異端の問題が韓国社会を混乱させています。偽りの惑わしの霊から韓国教会を守り、真の十字架の福音と真理が宣べ伝えられますように。

### 次世代のための祈り

経済的にも霊的にも困難なこの時代に、神が与えられた人生の目的を見出し、救いの喜びと感動を経験する次世代となるよう導いてください。

親と次世代が共に神を知ろうと努め、信仰がしっかりと受け継がれ、この世の価値観に染まらず、聖なる世代として立てられ、再びリバイバルを経験できるよう導いてください。

### 北朝鮮のための祈り

韓国と北朝鮮の関係は緊張状態が続き、北朝鮮政権も朝鮮半島の平和共存のための対話は無視し、武器の近代化と軍事力増強に力を注いでいます。北朝鮮が住民の生存のための政策を最優先に置くように導き、南北関係が改善され、北朝鮮に新たな変化が起こるよう導いてください。韓国教会が最後まで神の心を抱いて祈り続け、北朝鮮に福音が伝えられ続けるようにしてください。



Revival Mission Presents

あなたに贈る特別なひととき

# Go to ミッション 2026 ファイナルコンサート

## Gospel & Message

### 開催決定！！

### 日程：2026年11月28日（土）

### 会場：東京・某所調整中

※会場は決定次第お知らせします。

Go to ミッションのメッセンジャー、アーティストが一堂に集う、この日限りのスペシャルコンサート。

賛美とメッセージを通して福音がまっすぐに届けられる、特別な伝道の時となります。

今からぜひスケジュールに加えて、ご家族やご友人とともにご参加ください。

# Pray for ●●●

自分では気が付かないうちに仕込まれている嘘や偽り、そんな視点を取りなし祈る観点から今回も SIR 代表の瀧元望氏に、今回も伺いました。

## 偽りからの解放

2026年も、元日の朝、天皇は早朝、宮中三殿において、四方拝、歳旦祭を行い、全国民とこの国を悪しき霊にささげました。それに連動して、初詣に人々は、雪崩を打つように向かっていきました。

そして、3日、再び宮中三殿で、天皇は、元始祭を行いました。元始祭は、明治以降に始められたもので、その意味合いは、「日本神話を根拠として、天皇がこの国を治めている」ことを神々の前にあって宣言するものです。

日本神話において、初代天皇とされる神武天皇は、「アマテラスから遣わされたニギノミコトの子孫として誕生した」とされており、その故に、この国を治める存在となっています。

荒唐無稽な神話に登場する、実在する人物ではない神武天皇に土台を置く天皇家は、もしかして、とても危うい、もっとも「フェイク」な存在ではないかと思わされます。そして、その天皇家を尊敬し慕う、わが国民は「偽りの子」であるわけです。

「嘘も方便」という、言葉があります。この国にあって、「嘘」「偽り」は、それほど重大な過失ではなく、物事がスムーズに進んで行くための「必要悪」として、受け止められ、政治家が「偽証」をしても致命的なことにはならないのが現実です。

**あなたがたは、悪魔である父から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと思っています。悪魔は初めから人殺しで、真理に立っていません。彼のうちには真理がないからです。悪魔は、偽りを言うとき、自分の本性から話します。なぜなら彼は偽り者、また偽りの父だからです。**  
ヨハネの福音書 8章 44節

「フェイク」という言葉を最近多く目にします。AIを使ったフェイク画像や映像がネットに溢れ、注意しないとフェイクニュースを容易く信じて、人に伝えてしまう危険があります。

主の働きである「リバイバル」は、真実な歩みによって築き上げられていく必要があります。

時として、私たちはいつの間にか、「偽り」をもって働きを進めてしまう危険があることも知る必要があります。

聖会や宣教大会の参加者数を水増しし、その実際はもっと少なかったにもかかわらず、「一万人集会」と謳って誇ってしまったり、いやしを祈る中で、主が働き、多くの人がいやされていると主張したいがために、「全ての人がいやされた」と語ってしまったりしています。

昨今は、SNS の「いいね」の回数やリツイート、YouTube の再生回数の多さが人々の価値観の基準となっており、クリスチャンのミニストリーにあっても、数によって、それがその働きの優劣とさえ受け取られています。

本来は、それほど多くの視聴者がいないにもかかわらず多くの人が視聴したかのように操作したり、「リバイバル」のように見えても、そこに「フェイク」なものが潜んでいるなら、それを「偽りの父」であるサタンが操作していくものとなってしまいます。

イエス様にあって真実な歩みをしていく、それだけがリバイバルの道です。偽りに陥ることなく、「フェイク」な働きとならないように、目を覚まし、身を慎み、悪魔に立ち向かう者となりましょう。

瀧元望

SIR ネットワーク代表

# レポート Wakamono Worship Wave Presents

## リバイバルブートキャンプ

2025.12.28-29

2日間のキャンプ「リバイバルブートキャンプ」を開催しました。3つの集会と2回の分科会、夜には油注ぎ祈禱会が持たれ、昼食には豪華なイタリアンが用意されました。0歳から94歳(!?)まで、さまざまな世代の方々が集い、共に神様に賛美をささげ、楽しい交わりの時ともなりました。集会では、マーク・バズビーさんによるバンジョー演奏、レインさんの弾き語りによる賛美、上條頌さんのギター演奏も行われました。また、神戸輝明先生、小坂(高)叡華先生、小山健先生によるメッセージが語られ、イエスさまが再び帰って来られる期待と、与えられている使命を改めて確認する時となりました。最後の集会での招きの祈りに、多くの若者が前に進み出て、献身の思いをもって先生方と共に祈る時が持たれました。恵みと感謝にあふれたキャンプとなりました。

### 参加者の声

霊に燃やされ、またイエス様の愛に、また聖書の御言葉に示されるとても有意義な2日間でした。伝道のセミナーではイエス様を模範とした伝道方法が語られ、イエス様は「意図的に動いていた」ことが語られ、とても心に残りました。(Eさん)



計画から携わらせていただきましたが、主の導きで計画が進み、多くの兄弟姉妹の尽力によって完成した集会でした。集会全体で聖霊様の導きとご臨在を感じましたが、私は特に祈禱会が恵まれました。またぜひ開催出来たらと思っています!(Kさん)

伝道は日常のなかにあり神様のことを直接伝える事だけが伝道ではないという事が教えられました。私は伝道をするか迷い祈る時、伝道するところは難しく、私は伝道できていないと感じていました。しかし、そうとは限らず、私との交流の中で間接的に神様の事を伝えるとができているのかもしれないと励まされたと同時にこれからは祈り備えてチャンスを逃さず、勇気を持って神様の事を伝えて行きたいと思いました。(Aさん)



# 2026 Go to Mission

## 2026年も福音宣教の働きは継続されます！！

今年も2月、中部地区からスタートします。日本を代表するメッセンジャーの先生方が、福音を大胆に、そしてストレートに語ってくださいます。現在、開催教会を引き続き募集しています。ぜひ、あなたの教会や地域で開催してください。お申し込みは事務局まで。

### 2026年メッセンジャー



#### ●平岡修治

**日本を駆け巡る伝道者。笑いと涙ありのストレートな福音メッセージは老若男女世代を越えて届きます。**

使徒パウロは第一コリント人への手紙で「私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えるのです。」と力強く語っています。キリスト教における真実のメッセージは十字架と復活によるイエスキリストによる救いです。今日の社会における多くの人々は悩み、苦しみの中に置かれています。福音こそが真実の解決です。その福音は本来、信徒によって行われるべきものです。私どもの働きが、少しでも教会の皆様のお役に立てれば幸いです。



#### ●滝元順

**30年以上、霊的戦いの最前線に立ってきたスペシャリストの視点で語られる伝道メッセージは、まさに目からウロコ。**

「四国、関東、そして中部地区」の皆様へ！  
私は残された人生の、一秒たりとも無駄にすることなく、神の国の実現のためにこの身を捧げきりたいと切に願っております！ 今年の「Go To ミッション」において「四国、関東、そして中部地区」を担当させていただけることは、私にとってこの上のない喜びです。主がどのようなみ業を成して下さるのか、今から期待に胸が躍ります！ どうぞよろしくお願い申し上げます



#### ●田中進

**静岡県浜松市グレイスライフチャーチ牧師。その人柄が自然と伝わる語り口には、キリストの愛があふれています。**

「あなたがたが行って実を結び、その実がいつまでも残るため」(ヨハネ 15:16) との御言葉を握り、今年も祈りと共に全力でご奉仕させていただきます。今回の Go To ミッションを通して与えられる収穫の喜びと恵みを、皆さんと共に待ち望めることは大きな励ましです。期待をもって、尊いお祈りをよろしく願いいたします。お会いできる日を心より楽しみにしています！



#### ●神戸輝明

**東京大学農学部卒。学生時代の大きな試練を乗り越え、再び立たせ、主に仕える姿は希望の光です。**

今年から Go to ミッションのメッセンジャーを務めさせていただきます。私は幼少期より田中政男先生の教会で育ち、日本中に巡回伝道する姿を見てきました。昨年、牧師として参院選に出馬し日本中を巡り、リバイバルへの思いはより強められています。今回は義母の故郷でもある北陸へ伺う予定です。北陸の皆さん、共に福音を伝えていきましょう！



#### ●小山健

**岐阜純福音教会主任牧師。新聞社でイベントプロデューサーとしての経験を持つ、幅広い視野から福音を語る。**

昨年は関東ツアーでメッセージをさせて頂きました。どの集会でも初めての方がお越しになり、救われる方々を目の当たりにし、お招き頂いた諸教会、この働きへの多くの祈りを実感させられました。主の素晴らしい御業と多くの出会いに期待して、今年は北海道、甲信越地方へ向かわせて頂きます！お祈りよろしく申し上げます！

# 2026 年度開催予定

## ○スケジュール

- ②九州地区 3/11 (水) - 3/15 (日) ③関西地区 3/25 (水) - 3/29 (日)  
音楽ゲスト◎Duo B→Z メッセージ◎平岡修治 音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治
- ④北海道地区 4/15 (水) - 4/19 (日) ⑤北陸地区 5/27 (水) - 5/31 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎小山健 音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎神戸輝明
- ⑥関東地区 6/10 (水) -14 (日) ⑦関東地区 6/20 (土) -21 (日)  
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎滝元順 音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎滝元順
- ⑧中国地区 6/24 (水) - 6/28 (日) ⑨中部地区 7/1 (水) - 7/5 (日)  
音楽ゲスト◎井草聖二 メッセージ◎平岡修治 音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎滝元順
- ⑩関西地区 7/22 (水) - 7/26 (日) ⑪甲信越地区 9/9 (水) - 9/13 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎田中進 音楽ゲスト◎石塚誠孝 メッセージ◎小山健
- ⑫四国地区 9/30 (水) - 10/4 (日) ⑬沖縄地区 10/21 (水) - 10/25 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎滝元順 音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎平岡修治
- ⑭関東地区 11/4 (水) - 11/8 (日) ⑮東北地区 11/11 (水) - 11/15 (日)  
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治 音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎田中進

※地区、日程、メッセンジャー、ゲストは変更することもありますのでご了承ください。  
※上記スケジュール以外でも開催可能です。日程などご相談ください。

- ・Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- ・開催のための費用は原則席上献金のみです。
- ・集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを 200 枚まで無料。(増刷も有料で可能です)
- ・集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能です。
- ・一つの教会で開催が難しい場合は、地域の教会と連携しての開催ももちろん大丈夫です。
- ・教会だけでなく、福祉施設、学校、病院等でも開催可能です。
- ・上記日程以外はメッセンジャーや音楽ゲストのみの派遣も可能です。
- ・講師のみ派遣では、霊的戦いセミナーなどのセミナーも可能です。



## インタビュー

昨年 3 回の Go to ミッションを開催して下さった大阪・柏原教会の西本先生にお話を伺いました。

一昨年、初めて Go to ミッションに参加させていただきました。参加者は多くありませんでしたが、平岡先生の主の愛とユーモアと機知に富んだメッセージ、Duo B→Z の素晴らしい演奏に心魅了され、福音宣教の手応えを感じさせられました。そのことがあり、昨年は 5 月と 9 月そして 12 月の 3 回コンサートにメッセンジャーと音楽ゲストをお招きすることができました。信徒の方々により祈祷名簿が作られ祈られ、チラシも増刷し学校近くや駅前でも配布し、通りの方にも声をかけ、教会員以外の方も友人を誘い、多くの方が来られました。素晴らしい集会となり私たちも喜びに満たされました。今年もよろしくお祈りします。



大阪柏原教会牧師  
西本耕一

2025 年 12 月 14 日クリスマスコンサートの様子

## 2月開催教会



### 中部地区

講師/田中進 ● 音楽ゲスト/中村匡

- 2月11日[水] 14:00 甲府めぐみキリスト教会 (山梨)
- 2月12日[木] 19:00 加茂川キリスト教会 (静岡)
- 2月13日[金] 15:30 アガペチャーチ瑞浪 (岐阜)
- 2月14日[土] 13:45 鈴鹿ゴスペルチャーチ@鈴鹿市労働福祉会館 (三重)
- 2月15日[日] 10:30 岐阜純福音教会 (岐阜)
- 2月15日[日] 時間調整中 ニューホープチャペル (滋賀)



# 2026.2 Schedule

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5 Pray for Revival 10:00 神戸輝明	6	7
8	9 Zoom de ワカモノ 20:00 霊的戦い専門課程 vol.4 配信開始	10 Zoom de 韓国語 20:00	11 Go to 2026 中部地区 Mission 田中進 中村匡	12	13	14
15 Go to 2026 中部地区 Mission	16 Zoom de Zoom de 祈禱会 20:00	17 Zoom de 神学校 OB 20:00	18	19 Zoom de ブッククラブ 20:00	20	21 WWW 17:00
22 ニュース3月号発行日	23 蒙韓日合同 リバイバル聖会@韓国	24	25	26	27	28
1	2 Zoom de ワカモノ 20:00	3	4	5 Pray for Revival 10:00	6	7 戦略的 とりなし上 国家専門課程 3月

寒さの厳しい日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。日頃より変わらぬお祈りとあたたかいご支援をお捧げくださり、心より感謝申し上げます。11月の会計につきましては、収支の上ではマイナスとなりましたが、それにもかかわらず、皆さま一人ひとりの尊い献金によって宣教の働きは確かに支えられ、福音前進の歩みを止めることなく進められていることを、深い感謝とともにご報告いたします。皆さまの犠牲と祈りが、一つひとつの働きを可能にしてくださっています。

新しい年の歩みが本格的に動き出します。厳しさの中にあっても、皆さまの献金と祈りが確かな前進の力となり、希望の福音が多くの方々に届けられていることを覚え、主に期待しつつ歩んでいきたいと願っています。

●献金送付先.....  
 三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313  
 ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814  
 クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



## ●会計報告2025年11月

収入		支出	
一般献金	1,658,974	事務運営管理費	987,184
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	6,737
国内宣教指定・集会献金	1,300,481	通信費	180,248
世界宣教指定・集会献金	5,000	印刷費	157,663
霊的戦いセミナー・献金・参加費	172,230	国内宣教諸経費	1,486,745
受取利息	0	霊的戦いセミナー諸経費	44,749
		集会諸経費	29,120
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,479
収入合計	3,136,685	支出合計	3,243,925
		1ヶ月間差額(11月)	▲107,240

クレジットカードでも献金出来ます。



フリーダイヤル ☎0120-291-372  
 〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
 TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220  
 ✉office@j-revival.com  
 ホームページ <http://www.j-revival.com>

※次回ニュースPlus3月号 (vol.20) は  
 2月22日(日)発行予定です。



リバイバルミッション情報  
 祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!  
 ◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録

それぞれフォロー、登録して下さい。  
 Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。

